

平成24年度事業報告書

平成24年4月1日より平成25年3月31日まで

産業洗浄に係る有益な技能者を養成するとともに、その技能及び知識の向上を図ることによって、事故又は災害の防止を図り、わが国産業、経済の健全な発展に寄与することを目的とするとともに、その目的に資するため、次の事業を行った。

	大項目	中項目	事業内容
公益目的事業	技能検定実施協力事業	産業洗浄技能検定実技試験実施協力事業	<p>高圧洗浄作業の実技試験の実施に協力した。</p> <p>実施支部：北海道支部、関東支部、中部支部、関西支部、中国支部、四国支部、九州支部以上東北支部を除く7支部</p> <p>① 中央技能検定委員（高圧洗浄作業）5名を推薦した。</p> <p>② 試験会場、設備、機械等の調達及び提供した。</p> <p>③ 実技試験に要する機材等の調達及び提供した。</p> <p>④ 実技試験実施に要する技能検定委員45名を推薦した。</p> <p>⑤ 実技試験実施に要する補佐員、補助員48名を推薦した。</p> <p>⑥ 技能検定委員水準調整会議を開催した。</p> <p>⑦ 下水道管洗浄作業試験用模擬下水道管の布設（東北支部）を行った。</p> <p>⑧ 国土交通省意見交換会で産業洗浄技能士の活用を要請した。</p> <p>⑨ 業界紙へ産業洗浄技能士の活用及び広告を掲載した。</p> <p>日刊工業新聞2回、日本下水道新聞2回、水道産業新聞1回</p> <p>⑩ 日刊工業新聞社の洗浄特集号に産業洗浄技能士の活用記事を2回掲載した。</p> <p>⑪ 実施協力の結果、受検者570名、合格者378名合格率66.3%となった。</p>
		技能検定指定試験機関申請事業	<p>化学洗浄作業の実施に協力した。</p> <p>① 中央技能検定委員（化学洗浄作業）5名を推薦した。</p> <p>産業洗浄技能検定指定試験機関への申請の準備を行った。</p> <p>① 指定試験機関準備委員会を設置した。</p> <p>② 指定試験機関準備委員会の委員は総務・広報委員が兼務する事とし、3回委員会を開催した。</p> <p>③ 指定試験機関移行の問題点を検証し、検定事業と講習事業の分離要領を検討した。</p>
	調査・研究事業	安全作業実態調査事業	<p>産業洗浄に関する洗浄作業及び機器・安全器具類の調査を行った。</p> <p>① 災害事例のアンケート調査を行った。</p> <p>回答数：25社 災害件数：40件</p> <p>② アンケートの結果を日洗協ニュースに掲載した。</p>
		安全作業・器具開発研究事業	<p>産業洗浄に関する洗浄作業及び機器・安全器具類の開発研究を行った。</p> <p>① 保護具の開発技術援助を行った。</p> <p>強化服の耐圧を現在の20MPaから40MPaまで耐える強化服の開発技術援助を行った。</p> <p>1月30日、耐圧試験を実施し、40MPaでは貫通しない事を確認した。</p>

	大項目	中項目	事業内容
公益 目的 事業	講習会 事業	技能向上のための 講習会事業	<p>産業洗浄技能検定事前講習会を開催した。</p> <p>① 全国7支部で開催（札幌市、東京都、名古屋市、大阪市、岡山市、高知市、福岡市）</p> <p>② 講習会講師の選定を行った。</p> <p>③ 講習内容平準化を図るための講師会議を5月25日開催した。</p> <p>④ 講習会開催をホームページに掲載した。</p> <p>⑤ 講習会参加者312名 会員：119名、一般：193名</p> <p>産業洗浄技能検定直前勉強会を開催した。</p> <p>① 全国7支部で開催（講習会開催地と同じ）</p> <p>② 勉強会参加者165名 会員：76名、一般：89名</p>
		安全衛生管理 講習会事業	<p>安全衛生管理教育の普及を促進した。</p> <p>高圧洗浄作業監督者教育を実施した。</p> <p>① 全国7支部で開催（札幌市、東京都、名古屋市、大阪市、岡山市 仙台市、福岡市）</p> <p>⑤ 監督者教育参加者132名 会員：87名、一般：45名</p> <p>高圧洗浄作業インストラクター教育を実施した。</p> <p>① 全国7支部で開催（札幌市、東京都、名古屋市、大阪市、岡山市 仙台市、福岡市）</p> <p>⑤ インストラクター教育参加者102名 会員：73名、一般：29名</p> <p>教育要請団体に対し高圧洗浄作業教育を実施した。</p> <p>① 1月25日、2月19日新日鉄住友（君津製鉄所）において作業教育を実施した。 参加者280名</p> <p>中央労働災害防止協会の情報交換会において、安全教育の普及促進を要請した。 三者安全衛生協議会を開催し、洗浄作業における「安全作業ガイドライン」作成の 検討を行った。</p> <p>構成団体：日本ウォータージェット学会、日本ウォータージェット施行協会、日本洗浄技能開発協会</p>
	展示会 キャン ペーン 事業	展示会事業	<p>2012洗浄総合展を開催した。 10月17日（水）～19日（金）3日間</p> <p>① 協会会員への出展勧誘を行った。 出展会員企業：アマノ機工(株)、スギノマシン(株)、トープラハンタ(株) (株)トーヨ、日進機工(株)以上5社</p> <p>出展規模：115社・団体 227小間</p> <p>入場者数：30,012名</p> <p>② 産業洗浄技能士の活用促進を図った。</p> <p>③ 安全衛生教育の普及促進を図った。</p> <p>下水道展'12 神戸に出展した。 7月24日（火）～27日（金）4日間</p> <p>入場者数：77,452名</p> <p>① 産業洗浄技能士の活用促進を図った。</p>
		キャンペーン事業	<p>全国安全週間実施の協力を行った。</p> <p>① 厚生労働省主催全国安全週間の協力を行った。 洗浄の日PRを下水道展及び洗浄総合展にて行った。</p>

	大項目	中項目	事業内容
収益事業	保護具の 販売事業	保護具の販売事業	洗浄用合羽の販売。 L : 375枚、LL : 148枚 保護マスクの販売。 81個 安全服の販売。 3着
	書籍の 出版事業	技能検定実施協力 講習会用書籍の 出版事業	「産業洗浄」テキストの出版。 348冊 問題集の出版。 339冊 技能士カードの販売。 98枚
		安全衛生管理講習 用書籍の出版事業	洗浄作業監督者用マニュアルの出版。 163冊 洗浄作業用テキストの出版。 370冊 安全教育修了カード及びシールの販売。 カード : 57枚、シール720枚
			その他出版事業
その他	その他	11月16日、技能検定に尽力した功績により厚生労働大臣賞を受賞した。 北陸支部新設促進を行った。 会議実績 *第1回社員総会を6月7日に開催した。 *理事会を3回開催した。 5月2日 主な議題 公益社団法人公示の件 平成23年度事業報告及び決算報告承認の件 通常総会関連の件 6月7日 主な議題 総会運営について 3月22日 主な議題 平成25年度事業計画及び予算案決議の件 安全衛生管理教育の件 産業洗浄技能検定指定試験機関移行の件 *総務・広報委員会を5回開催した。 4月25日 主な議題 公益社団法人公示の件 通常総会関連の件 7月5日 主な議題 下水道展出展の件 洗浄総合展開催の件 9月18日 主な議題 洗浄総合展の件 産業洗浄技能士活用依頼の件 12月5日 主な議題 平成24年度中間決算報告の件 3月12日 主な議題 平成25年度事業計画及び予算案の件 *安全・技術委員会を3回開催した。 5月2日 主な議題 安全衛生管理教育の件 高圧洗浄作業安全衛生管理指針改定の件 7月30日 主な議題 安全衛生管理教育の件 災害事例アンケート調査要領の件 2月4日 主な議題 安全衛生管理教育の件 災害事例アンケート調査結果の件 *産業洗浄技能検定指定試験機関準備委員会を3回開催した。 7月5日 主な議題 厚労省指定試験機関指針変更について 9月18日 主な議題 指針変更に伴う現状について 12月5日 主な議題 指針変更に伴う対応について *支部事務局会議を12月7日に開催した。 主な議題 公益社団法人移行後の支部運営について	